

よっぽど古いお話なんで御座ございますよ。私の祖父じいの子供の時分に居りました、
 「三さん」という猫なんで御座ございます。三毛みけだっただんで御座ございますって。
 何でも、あの、その祖父じいの話に、おばあさんがお嫁に来る時に――祖父じいのお
 母さんなんで御座ございましょうねえ――泉州堺せんしゅうさかいから連れて来た猫なん
 で御座いますって。

冬、炬燵こたつの上にもあぐらなつて、寐ねていたんで御座ございますつて。

「ああしんど」と言ったんだそうで御座ございますよ。

「猫は化けるからな」と言ってるんで御座ございます。
で、祖父じいじは、猫をあんまり可愛がりがつちや、可いけな可いけないうて言っ
て、祖父じいじは、猫をあんまり可愛がりがつちや、可いけな可いけないうて言っ
ておりましたけれど、その後この猫は化けるまで居た事は御座ございません。

「三さん」という猫なので御座ございます。三毛みはだったんで御座ございます。つて、何でも、あの、その祖父じいのお話に、おばあさんがお嫁に来る時に――祖父じいのお母さんなんので御座ございまして――あの祖父じいのお話に――お泉州堺せんしゅうさかいから連れて来た猫のお母さんなんので御座ございましょうねえ――泉州堺せんしゅうさかいから連れて来た猫なん

冬し炬燵伸のびの上はもあって高森ねるでたんで御座ございますって。

「ああしんど」と言ったんだそうで御座ございますよ。